

ばく露作業報告集計表(カテコール)

別添 3

①作業の種類	⑫用途	②事業場数※1	当該作業従事労働者数(人)		製剤等の製造量・消費量(トン)			対象物の量(トン)			当該作業従事時間(時間/月)				⑰換気設備設置状況(作業数)				⑱保護具使用状況(作業数)						⑲性状(作業数)				⑳温度(作業数)								
			④総数※2	⑤事業場当たり平均	⑥総量※2	⑦事業場当たり平均	⑧労働者当たり平均	⑨総量※2	⑩事業場当たり平均	⑪労働者当たり平均	⑬コード(作業数)				局所排気装置	ブッシュアップ	全体換気装置	その他	防じんマスク	防毒マスク	保護衣	保護眼鏡	保護手袋	なし	その他	固体	粉末	液体	気体	50℃未満	50℃以上100℃未満	100℃以上					
											1~20hr	21~50hr	51~100	101hr~																			⑭総従事時間※3	⑮事業場当たり平均※3	⑯労働者当たり平均※3		
31 掻き落とし、剥離又は回収の作業	06(表面処理又は防錆を目的とした使用)1作業 08(除草、殺菌、殺虫、防腐、漂白、脱臭、剥離等を目的とした作業)1作業	2	2	14	7.0	61.2	30.6	4.4	3.1	1.6	0.2	2					20	10.0	1.4	2		1										2	1	1			
33 計量、配合、注入、投入又は小分けの作業	02(他の製剤等の製造を目的とした原料としての使用)20作業 03(触媒、安定剤、可塑剤、硬化剤、難燃剤、乳化剤、可溶化剤、分散剤、加硫剤等の添加剤としての使用)2作業 04(製剤等の溶剤、希釈又は溶媒としての使用)1作業 06(表面処理又は防錆を目的とした使用)14作業	13	37	158	12.2	2304.7	177.3	14.6	1443.8	111.1	9.1	33	1	2	1	640	49.2	4.1	35	1	1	2	10	30	19	36	37						18	19		37	
34 サンプルング、分析、試験又は研究の作業	03(触媒、安定剤、可塑剤、硬化剤、難燃剤、乳化剤、可溶化剤、分散剤、加硫剤等の添加剤としての使用)1作業	1	1	20	20.0	13.5	13.5	0.7	8.9	8.9	0.4	1				10	10.0	0.5																1			
35 充填又は袋詰め作業	01(対象物の製造)2作業 02(他の製剤等の製造を目的とした原料としての使用)1作業	3	3	24	8.0	3370.8	1123.6	140.5	3370.8	1123.6	140.5	2			1	145	48.3	6.0	3	1			2	1	1	3	3						2	1		3	
38 清掃又は廃棄物処理の作業	01(対象物の製造)1作業	1	1	28	28.0	3300	3300.0	117.9	3300	3300.0	117.9	1				10	10.0	0.4	1				1	1									1			1	
47 保守、点検、分解、組立又は修理の作業	05(洗浄を目的とした使用)2作業 08(除草、殺菌、殺虫、防腐、漂白、脱臭、剥離等を目的とした作業)1作業	3	3	70	23.3	145.8	48.6	2.1	6.6	2.2	0.1	2	1			55	18.3	0.8					1	3	3	3								3	2	1	
48 めっき等の表面処理の作業	06(表面処理又は防錆を目的とした使用)1作業	1	1	105	105.0	46.9	46.9	0.4	4.7	4.7	0.0			1		75	75.0	0.7																1			1
49 ろ過、混合、攪拌、混練又は加熱の作業	03(触媒、安定剤、可塑剤、硬化剤、難燃剤、乳化剤、可溶化剤、分散剤、加硫剤等の添加剤としての使用)1作業 10(接着を目的とした使用)1作業	1	2	6	6.0	76	76.0	12.7	6.8	6.8	1.1	1	1			45	45.0	7.5	2				2														2
50 その他	01(対象物の製造)1作業 05(洗浄を目的とした使用)2作業 06(表面処理又は防錆を目的とした使用)1作業	4	4	163	40.8	166.2	41.6	1.0	6	1.5	0.0	2	1	1		130	32.5	0.8	4				1		1	1	2	2				1		3			4
合計 (⑬以降は全作業における割合)		(※)27	54	588		9485.1			8150.7			81%	7%	7%	4%				93%	4%	7%	6%	30%	61%	48%	89%	96%	4%	0%	39%	41%	20%	0%	83%	13%	4%	

※1 1事業場で複数の作業を行っている場合は重複してカウントしているため、実際の事業場数より多くなっている。ただし、合計欄は実事業場数。

※2 同一の労働者又は製剤等で複数の作業に重複してカウントされる場合があるので、実際の労働者数又は製剤等の量より多く見積もっている場合がある。

※3 コード1:10時間、コード2:35時間、コード3:75時間、コード4:125時間として算出